

シンポジウム「国土の新たな発展の姿を考える～スーパー・メガリージョンの形成に向けて～」を開催しました



2月16日(火曜日)、リニア中央新幹線全線同時開業推進協議会(大阪府、関西経済連合会、大阪市、大阪商工会議所・大阪府商工会議所連合会、関西経済同友会)は、シンポジウムを開催しました。

基調講演では、国土交通省国土政策局の北本政行担当審議官が、平成27年8月に策定された国土形成計画(全国計画)の概要を紹介するとともに、「スーパー・メガリージョンは三大都市圏が特色を発揮しつつ、新しい時代にふさわしい形で一体化することがポイントである」と発言しました。

パネルディスカッションでは、国土審議会の奥野信宏会長をコーディネーターに、国土の新たな発展やスーパー・メガリージョン構想の実現に向けた問題意識および今後の課題について活発な討議が行われました。パネリストとして登壇した関西経済連合会の沖原隆宗副会長は、「複眼型スーパー・メガリージョンの形成には、リニア中央新幹線の全線同時開業や大都市圏法制の見直しが必要不可欠である」と強く訴えました。

スーパー・メガリージョン:

リニア中央新幹線により、三大都市圏がそれぞれの特色を発揮しつつ一体化することで形成される世界最大の巨大都市圏

イベント概要

1. 日時:平成28年2月16日(火曜日)14時00分から17時00分
2. 場所:新大阪ワシントンホテルプラザ2階「レ・ルミエール」(大阪市淀川区西中島5-5-15)
3. 主催:リニア中央新幹線全線同時開業推進協議会
(構成団体:大阪府、関西経済連合会、大阪市、大阪商工会議所・大阪府商工会議所連合会、関西経済同友会)
4. 後援:日本経済団体連合会、リニア中央新幹線建設促進期成同盟会、関西広域連合、三重県、奈良県、三重県商工会議所連合会、奈良県商工会議所連合会

5. プログラム

(1)基調講演

「国土の新たな発展に向けて～スーパー・メガリージョン形成の必要性と具体化に向けた取り組み～」
国土交通省 国土政策局担当審議官 北本 政行 氏

(2)パネルディスカッション

「国土の新たな発展の姿を考える～スーパー・メガリージョンの形成に向けて～」

○コーディネーター

・梅村学園常任理事・学術顧問、国土審議会会長 奥野 信宏 氏

○パネリスト

・国土交通省 国土政策局担当審議官 北本 政行 氏

・日本政策投資銀行 取締役常務執行役員 橋本 哲実 氏

・近畿大学 名誉教授 斎藤 峻彦 氏

・関西経済連合会 副会長(三菱東京UFJ銀行特別顧問) 沖原 隆宗 氏



[シンポジウムチラシ \[PDFファイル/379KB\]](#)